

住民説明会の結果について

1 説明会の日程、参加者数

日時等	対 象 学校区	参加者数	発言者数	主な発言内容
平成 30 年 12 月 2 日 (日) 10:00~11:30 防災拠点・坂元地域 交流センター 2階防災研修室	坂元 学区	24人	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・山下と坂元で2学校区がよい ・学校は防災や地域交流の拠点 ・学校がなくなるのは悲しいが、子どもたちのことを考えると1学校区は致しかたない。 ・学校がなくなる地域へのフォローは必要で教育委員会だけでなく行政の横の繋がりで検討してほしい。
平成 30 年 12 月 2 日 (日) 13:30~14:30 防災拠点・山下地域 交流センター 3階 会議室 5	山下 学区	16人	1人	<ul style="list-style-type: none"> ・再編に当たってこの機会に教育内容を充実させるための課題の洗い出しが必要ではないか。 ・小学校について10年後とあるが、この深刻な状態を10年間続けるのではなく改善の方向を示すべきである。
計		40人	8人	

3 アンケート 主な理由

区分	賛成理由	反対理由
小学校再編	<ul style="list-style-type: none"> ・児童数を考えれば1学区にするのが望ましい。 ・競い合える環境が望ましいのではないかと考える。 ・複式学級は避けるべきと考える。 ・山元町は一つと考え、切磋琢磨できる環境を親としては望む。防災環境整備とは別である。 ・少なくとも1学級2クラスは必要と考える。 ・クラスの男女比のアンバランス解消のためにも再編すべきと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学区域の見直しを行い、坂元・山下の2学区で再編が良いと考える。 ・まだまだ検討不足、人口減少から逃げるのではなく、独自の教育方針を作してほしい。 ・地域のコミュニティを考えてほしい。 ・復興途上であるため、検討時期ではないと考える。
中学校再編	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの運行を特に考え（バス停の数、運行時間）早急に再編を。 ・生徒が切磋琢磨できる環境が大事であると考えている。 ・学力や部活動を考えると、再編は必要と考える。 ・高校生活に向けても、多くの人間関係を築いていく必要があると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活ありきでの再編としか受け取れない。 ・心のケアの観点から、受験生だけでも、現在の中学校で対応できないか。

その他自由意見

- ・閉校後の施設について、宿泊施設や合宿所など利活用を至急検討する必要がある。
- ・学力向上対策として、小中一貫校について検討すべきと考える。
- ・小学校は他の地域に誇れるような新しい校舎を建設してほしいと考える。
- ・小学校の再編について、一斉ではなく学校毎に時期を決めてはどうか。
- ・小学校の再編について、10年後は時期早々ではないかと考える。
- ・小学校の再編について、1～2年かけて各地区での話し合いを望む。
- ・中学校の再編について、坂中生は環境が変わることが不安だが、学力向上が図れるのであれば早急に再編を進めてほしい。
- ・児童クラブの教室が足りなくなる心配があるのではないかと。
- ・子どもへの環境づくりが大事であるため、小学校も早い段階での再編を望む。
- ・地域から学校がなくなった後の対応・ケアについて、行政全体で具体策を検討すべきと考える。
- ・小学校再編までの10年間の間の諸課題についての検討を。
- ・住民説明会への参加人数が少ない理由を分析する必要があるのではないかと。